

結成50年にして、常に時代の最先端を走り続ける

伝説の弦楽カルテットが
遂に京都初登場

KYOTO
QUARTET

JAPAN 2022
京都公演

Black Angels & Different Trains

ク
ア
ル
テ
ッ
ト
ス

2022.9.24 Sat. 18:00
South Hall, ROHM Theatre Kyoto

ロームシアター京都 サウスホール

お問い合わせ：
ロームシアター京都チケットカウンター
TEL.075-746-3201

ロームシアター京都
ROHM Theatre Kyoto

KYOTO

1973 年の結成以来、現在もなお全世界中で演奏活動を繰り返し広げている、最高にユニークで、唯一無二の弦楽四重奏団「クロノス・カルテット」。これまで数千回にも及ぶコンサートや60タイトル以上のレコーディング、様々なアーティストとのコラボレーション、そして1,000を超える弦楽四重奏のための作曲や編曲の委嘱など、クラシック音楽の枠を超えた弦楽四重奏団として、あらゆるジャンルのアーティストからリスペクトされています。今回、結成50周年・19年ぶりの来日になるとともに、京都で初のコンサートが実現します。

1970年のベトナム戦争にインスパイアされ、カルテット結成の契機ともなった20世紀アメリカ弦楽四重奏曲の最高傑作、ジョージ・クラム作曲《ブラック・エンジェルズ》と、スティーブ・ライヒが彼らのために作曲したグラミー賞最優秀現代音楽作品賞受賞曲《ディファレント・トレインズ》。これらの代表曲を一度に聴けるのは、京都のみの特別プログラムです。



サンフランシスコ出身のクロノス・カルテットは、1973年の結成から長きにわたり、弦楽四重奏団としての可能性を追求する意志と、大胆に探求していく精神とを併せ持って活動してきた。その中で、世界で最も有名で影響力のあるアンサンブルの1つとなり、これまでに数千回にわたるコンサートを行い、60タイトルを超えるアルバムをリリース、そしてさまざまなジャンルの要素が融合した作曲家やアーティストたち、そしてマルチ・メディアのアーティストと、弦楽四重奏のための1,000以上のレパートリーの創作、演奏、録音などを行っている。これまでに2回のグラミー賞、世界的に名高い「ボラー・ミュージック賞」や「エイブリー・フィッシャー賞」、「WOMEX(World Music Expo) アーティスト賞」などを含む40以上の賞を受賞している。

チケット料金：全席指定

1階席 6,000円 2階席 5,000円 ユース (25歳以下) 3,000円 18歳以下 1,500円

※ユースおよび18歳以下チケットご購入者は、公演当日、受付にて年齢が確認出来る証明書をご提示ください

※未就学児入場不可(託児サービスあり)／詳細はロームシアター京都WEBサイトをご覧ください)

チケット発売：

2022年6月18日(土) 会員先行発売※ 6月25日(土) 一般発売

※フレンズ会員(オンライン会員)、Club会員(京都コンサートホール・ロームシアター京都共通の会員制度)、京響友の会会員

チケット取扱：

●オンラインチケット[24時間購入可] ※要事前登録(無料)
<https://www.s2.e-get.jp/kyoto/pt/> *English page available (Online Ticket Service)

●ロームシアター京都 チケットカウンター TEL.075-746-3201
窓口・電話とも10:00～19:00 | 年中無休 | ※臨時休館日を除く
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため短縮営業する場合あり

●京都コンサートホール チケットカウンター TEL.075-711-3231
窓口・電話とも10:00～17:00 | 第1・3月曜日休館 | ※休日の場合は翌日

●チケットぴあ:<https://t.pia.jp/> 《Pコード:217-437》 ●e+ (イープラス) :<https://eplus.jp/>

ご来場にあたってのお願い

ご来場前に、ロームシアター京都WEBサイトに「ロームシアター京都主催事業公演実施時のご来場に際して」(新型コロナウイルス感染予防対策について)を必ずご確認ください。

主催：ロームシアター京都(公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団)、京都市
助成：文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会
後援：京都新聞
企画・招聘：OZAWA ART PLANNING LLC



出演

クロノス・カルテット
デイヴィッド・ハリントン | 芸術監督&ヴァイオリン || David Harrington | Violin
ジョン・シャーバ | ヴァイオリン || John Sherba | Violin
ハンク・ダット | ヴィオラ || Hank Dutt | Viola
サニー・ヤン | チェロ || Sunny Yang | Cello

プログラム

ジョージ・クラム：ブラック・エンジェルズ
George CRUMB / Black Angels
アレクサンドラ・ヴレバロフ：イレクトリクス・ライムズ(新作・日本初演)
Aleksandra VREBALOV / ielektrikés rimes
トラディショナル(ジェイコブ・ガーシック編曲)：朝日のあたる家(エヴァリー・ブラザーズ讃)
Traditional (arr. Jacob Garchik) / The House of the Rising Sun (inspired by The Everly Brothers)
ジョージ・ガーシュウィン(ガーシック編曲)：サマータイム(ジャニス・ジョプリン讃)
George GERSHWIN (arr. Jacob Garchik) / Summertime (inspired by Janis Joplin)
ローリー・アンダーソン(ガーシック編曲)：フロー
Laurie ANDERSON (arr. Jacob Garchik) / Flow
スティーブ・ライヒ：ディファレント・トレインズ
Steve REICH / Different Trains

曲目解説

ブラック・エンジェルズ *Black Angels*
1970年アメリカの作曲家、ジョージ・クラムが当時既に起こっていたベトナム戦争にインスパイアされて作曲した20世紀の弦楽四重奏曲の最高傑作。クロノス・カルテットのリーダー、デイヴィッド・ハリントンが結成時に聴き衝撃を受け、その後のグループの方向性に大きな影響を与えた。ハリントンはこの曲を「戦争に対するレスポンスとして、ジミ・ヘンドリックスそしてシューベルトが突然、ひとつになった」と表現する。通常の弦楽器の演奏法だけでなく、電気変調した音やタムタムなどの打楽器、クリスタル・グラスを擦る音や、声など、あらゆる多彩な音色と演奏法により、強烈なメッセージと平和への強い気持ちを聴き手に促す。

ディファレント・トレインズ *Different Trains*

クロノス・カルテットの声がけによって作曲家スティーヴ・ライヒが1988年に作曲した弦楽四重奏曲。あらかじめ録音されたサウンド(弦楽四重奏の演奏、話し言葉の断片、電氣的に加工された汽車の音、サイレンの音など)と共に弦楽四重奏によって演奏される、ドキュメンタリー性の強い楽曲。1989年のグラミー賞最優秀現代音楽作品賞を受賞。

ロームシアター京都
ROHM Theatre Kyoto

〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町13
TEL.075-771-6051(代表) / 075-746-3201(チケットカウンター)
FAX.075-746-3366

- ・京都市営地下鉄東西線「東山」駅下車 1番出口より徒歩約10分
- ・市バス32・46系統「岡崎公園ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車すぐ
- ・市バス5・86系統「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車徒歩約5分
- ・市バス31・201・202・203・206系統「東山二条・岡崎公園口」下車徒歩約5分

<https://rohmtheatrekkyoto.jp/>



※営業・開館時間は状況により変更することがあります。最新情報はお問合せください。

